

県議会第一回定例会

令和5年度の予算を決める第1回定例会が3月15日で終了。知事も改選期であることから、今回は骨格予算として、義務的経費を優先した予算編成となっていますが、新型コロナとの共存を前提とした感染症対策、脱炭素社会の実現、減災対策として水防災戦略の推進や県立教育施設の整備、老朽化した県有施設の整備などは、予算を拡充して推進していくとのこと。所属する建設・企業常任委員会で、当初予算に関わる課題について、議論をいたしました。

都市計画道路 城山多古線及び国府津穴部線

県議になってからずっと取り組んできましたが、その甲斐もあって用地取得が少しずつ進み、城山多古線は残り0.4km、道路整備の後にはトンネル工事に着手、令和7年度中の完成を目指しています。

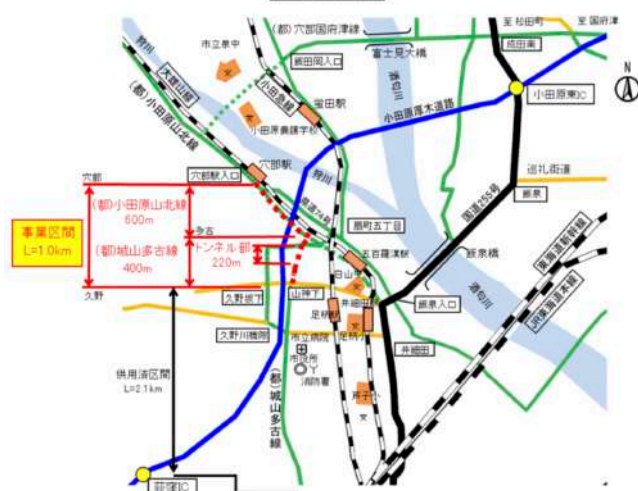
一方で、国府津穴部線は、残り0.9km。用地取得も残り3割ですが、狩川、大雄山線を越える橋梁と、小田急線を越える橋梁の整備があるため、完成まではまだ時間がかかりそうです。

小田原の東西をつなぐ、生活の利便や活性化にもつながる大事な事業。今後も粘り強く取り組みます。



城山多古線のトンネル出口イメージ図。
県のウェブサイトより

平面図



違法盛り土を許さない！ための取り組み

熱海の違法盛り土による土砂流出事故。小田原の不動産会社がかかわっていたこともあり、小田原市内でも、同じ業者が関わった違法盛り土の適正処理に取り組みました。こうした動きを受け、令和5年5月から施行される盛り土規正法では、これまで複数の法令で規制してきた盛り土を包括的に規制することになります。そのため、規制区域をしてするための基礎調査を行い、規制区域の指定を全県一斉で行うとのこと。

また、国は昨年令12月に、示した「不法・危険盛り土等への対処方策ガイドライン」の中間案では、不法盛り土を発見するために、職員によるパトロールの実施や、関係部局等と連携した監視、地域住民による通報などの取り組みや、発見後の立入検査や、刑事告発に向けた考え方も記載。

全市町村が参加している県の盛り土対策連絡会議等において、このガイドラインを情報共有し、関係機関が連携して、不法盛り土対策を進めていくとのこと。違法盛り土を防止にしっかりとつながるように、引き続き注視していきます。



国府津海岸の越波対策少しづつ進んでいます。

令和元年の東日本台風による越波で、民家なども大きな被害を受けた小田原海岸の前川地区。地元の皆さんからは、養浜や現状の護岸嵩上げ、また扇型の階段を改善できないか、などの被害を抑える要望が出ています。これまでずっと県議会で取り組んできたこの課題が、大きく進みました。扇型階段は

撤去し、新たな階段を設置。養浜対策の効果の見える化は、砂浜の高さが分かるように、高さ表示板が設置されました！

また、護岸の嵩上げは、いまの高さからさらに2.5mも嵩上げされることで、地元説明会の中で、「海岸の様子を確認できることも必要」という意見を受け、12月の委員会でその点を要望。それを受け防潮窓の設置を検討しているとのこと！護岸の嵩上げについては、今後、西湘バイパスを運営するNEXCOとの協議など、まだ課題はありますが、確実に進んでいます！

2050年脱炭素社会の実現に向けての県の取り組み—EV普及を後押しできるか？

国が示す2050年脱炭素社会の実現に向けて、神奈川県は2030年度の温室効果ガス排出量の削減率を、2013年度比で国の目標である46%から、さらに50%へと引き上げました。

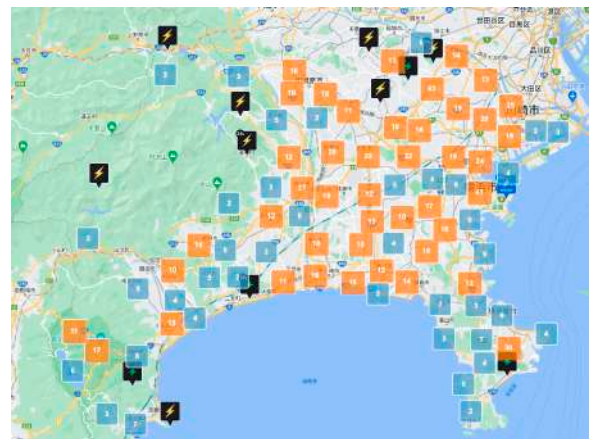
これまで、国の掲げる目標以上の削減率を求めてきた私たちの会派としては、一つ前進。しかし、そのための具体策をしっかりと進める必要があります。

県は、令和5年度予算で、脱炭素化関連予算を昨年より、27億円増。企業や家庭での取り組みの後押しとともに、県有施設への再エネ導入を推進します。

3月6日の経済・環境対策特別委員会では、EV車のさらなる普及に向けて質問。急速充電器のステーションは最近多くなってきましたが、小田原や県西地域はまだまだ少ないのが現状です。公共交通が脆弱な県西地域は、多くの方が日常の移動に自家用車

を使っていることから、EV車の利用促進にはポテンシャルがあるはず。県内の急速充電器の地域偏在を是正するための取り組み強化を要望しました。注視していきます。

神奈川県の急速充電スポット



行った！
見た！
聞いた！

2/14



日本と外国の子どもたちが音楽を通じて交流する活動をしているNPO法人AIMECのナミビア共和国への楽器寄贈式典に参加。大使もお見えに！

2/20



大好きな「わをん」と、ヴェールダンサーの尾崎美穂さんとのワンマンライブIN大長院。素敵な夜に癒されました〜♪

2/22

ピンクシャツデーで、同僚の野田はるみ議員と。いじめもハラスメントも、構造は同じ。絶対に許しません！



2/14

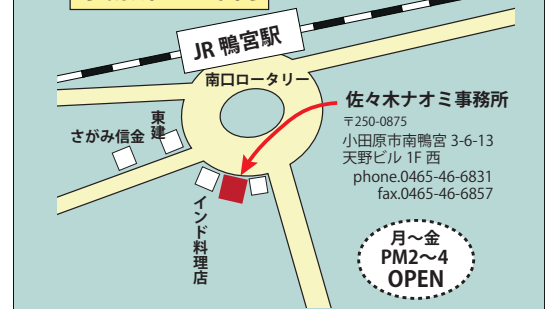


酒匂の「はまっこてらす」視察。子ども食堂の需要は高まるものの、課題も山積



建設・企業常任委員会での、広島電鉄の視察。この電車は広島への原爆投下で被爆し、その後復興に活躍をした被爆電車。今も現役です。戦争の記憶を今に伝える貴重な存在

事務所のご案内



Facebook ページ



公式ホームページ

